

Press Release

2014年10月3日

JIMTOF2014 最大の出展ブースに最新機種 32 台を展示

DMG 森精機株式会社(以下、DMG 森精機)は、10月30日(木)～11月4日(火)の6日間、東京ビッグサイトで開催される“JIMTOF2014”に出展いたします。

JIMTOF2014には、出展企業中最大となる2,340 m²のブースに、新機種9台を含む計32台の最新鋭の工作機械を展示し、ほぼ全ての機械でデモ加工を行います。今回は、全ての機械が新デザインコンセプト機となり、操作盤はタッチパネル操作を可能とするCELOS(セロス)を搭載したERGOline[®] Touchや、量産加工機用に新たに開発したCOMPACTlineを搭載しています。DMG MORIの最新技術を結集した次世代の工作機械を一同にご体感いただける6日間となります。

ブース内には、新開発のCELOSを実際に体験いただける108インチモニタの「BIG CELOS」や、プレミアムパートナーシップを締結したポルシェが、FIA世界耐久選手権に出場する「ポルシェ919 ハイブリッド」も展示します。また、今回で記念の10回目を迎える切削加工ドリムコンテストの応募作品も展示します。熟練の技術と斬新なアイデアが生み出す数々の作品をご覧ください。10月30日(木)にはブース内で優秀作品の表彰式を行います。

11月1日(土)には出展者ワークショップとして、弊社専務執行役員 藤嶋 誠による「日独共通の新しい工作機械デザインとヒューマン・マシン・インタフェース‘CELOS’について」をテーマに講演を行います。

期間中は終日、お飲み物と軽食のサービスをご用意しています。15時30分からはハッピーアワーとして、アルコールのご提供も行いますので、当社のブースまでお気軽にお立ち寄りください。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

日時	2014年10月30日(木)～11月4日(火) 9:00～17:00 (15:30～17:00 ハッピーアワー)
会場	東京ビッグサイト(東京国際展示場) ・りんかい線:「国際展示場」駅下車 徒歩約7分 ・ゆりかもめ:「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分
DMG森精機ブース	東3ホール ブース No. E3024
JIMTOF2014 公式Webサイト	http://www.jimtof.org/

<イベント情報>

ドリームコンテスト表彰式	日時:2014年10月30日(木) 15:00~16:00 場所:DMG森精機ブース内
ワークショップ	日時:2014年11月1日(土) 13:00~14:00 場所:東京ビッグサイト会議棟 6階 605会議室 タイトル: 「日独共通の新しい工作機械デザインとヒューマン・マシン・ インターフェース'CELOS'について」 講師:DMG 森精機株式会社 専務執行役員 工学博士 藤嶋 誠

以下、JIMTOF 2014 の出展機の見どころをご紹介します。

<NTX 1000>

第2世代の複合加工機 NTX 1000 は、新デザインカバーに CELOS を搭載して展示します。所要床面積は、10.4 m²でクラス最小となっています。省スペースな設計ながらも、クラス最大のワイドな加工エリアを誇り、単位面積あたりの生産性が飛躍的に向上します。主要機構に冷却油を循環させた機体冷却油循環構造(特許出願中)により、熱の発生を抑止し、環境温度変化に強く、長時間加工でも安定した精度を保ちます。自動化システムへの対応や、新開発の省エネルギー機能も搭載している次世代の工作機械です。

JIMTOF2014 では、自動化と工程集約をテーマに機内走行式ロボット仕様を展示いたします。

<NHX 4000 / NHX 5000>

国内初出展となる、第2世代の横形マシニングセンタ NHX 4000 と NHX 5000 は、肉厚なベッドを採用することで剛性を高め、機械の基本構造を強化しています。主軸は、加工能力を高めた新開発の主軸を標準で搭載しています。主軸最高回転速度は 15,000 min⁻¹、最大トルクは 250 N・m と高速かつパワフルな主軸です。高精密なスケールも標準で装備しており、横形マシニングセンタに求められる高速性と高精度を高いレベルで実現しています。

<NRX 2000>

世界初出展となる NRX 2000 は、新デザインコンセプトのステルスデザインと新たに開発した COMPACTline を搭載した、正面並行2スピンドル・2タレット旋盤です。刃物台ユニットを機械正面側に配置した省スペースな設計により、機械幅は 1,650 mm と非常にコンパクトで、自動車のフランジ形状部品の量産加工に最適な機械です。搬送装置および主軸への接近性の良さや、工具交換時の作業性向上、切りくずの処理性向上などにより、作業者の負担を軽減するとともに高い生産性を実現します。

< LASERTEC 65 3D >

LASERTEC 65 3D は、アディティブ・マニファクチャリング (Additive Manufacturing : AM) 機能を組み込んだハイブリッド機で国内では JIMTOF2014 が初出展となります。

AM とは、金属を層状に堆積させる、すなわち付加することで立体形状を造形する技術のことで、従来の鍛造や鋳造に代わる新たな手法です。これに対してミーリングやターニングによって金属を除去する方法が、サブトラクティブ・マニファクチャリング (Subtractive Manufacturing : SM) です。

LASERTEC 65 3D は、これら2つ加工方法を1台に組み込んだ機械です。5軸ミーリング加工とレーザ加工も自動切換えで行うことができるため、様々な形状のワーク加工が可能となります。

<出展機一覧> *CELOS 搭載機

5 軸加工機	DMU 50 *	DMU 65 FD monoBLOCK® *
	DMU 105 monoBLOCK®  *	DMU 60 eVo linear *
	DMU 80 P duoBLOCK® *	DMF 260 11 linear *
	HSC 70 linear  *	
複合加工機	NTX 1000 SZM *	NZX-S 2500
	NZX 2500 600Y *	NZX 4000C 3000Y  *
立形マシニングセンタ	NVX 5080 40 *	MAX 3000
	MILLTAP 700	
横形マシニングセンタ	NHX 4000  *	NHX 5000  *
	NHX 8000 *	
CNC 旋盤	NLX 1500SY 500 *	NLX 2000Y 500 *
	NLX 2500 500 *	NLX 2500SY 700 *
	NLX 3000Y 1250 *	NRX 2000 
CNC 自動旋盤	SPRINT 50 3TB 	
ECOLINE	ecoTurn 450(参考出品)	ecoMill 50(参考出品)
3D 精密レーザ加工機	LASERTEC 65 3D  *	LASERTEC 45 Shape  *
超音波加工機	ULTRASONIC 30 linear *	
自動車部品加工機	i 50(2 台)	
ツールプリセッタ	UNO 20 40	



図 1. DMG 森精機 ブース位置



図 2. DMG 森精機ブースイメージ図



写真 1. NTX1000



写真 2. NHX 4000



写真 3. NRX 2000



写真 4. LASERTEC 65 3D